



山田区環境保全推進協議会

神河町山田



つないで行こう！山田の自然

山田集落は神河町の南東部にあり、清流越知川に沿って農地が広がる里山に囲まれた集落です。総戸数 135 戸、内農家戸数は 89 戸となっています。初夏には蛍が飛び交い、鮎釣りの客で賑わいます。また、盛夏になると清流の淵は格好の水遊び場となります。

お米作りの名人、藤原力さんが水稻の減農薬・減化学肥料栽培を進め、ひょうご安心ブランド「くるみが磯コシヒカリ」を生産しています。これを製粉した米粉・米粉麺の生産も手がけており、イベントでの米粉のお好み焼きや米粉麺の出店販売は好評を博しています。

青年団、老人クラブ、子ども会、消防団等地域の団体と農家が一体となって、農村環境の向上に取り組んでいます。

基礎活動



農業水路の維持管理



農業施設の点検



鳥獣害防護柵の修繕

地域組織の体制強化



植栽と草引き



収穫祭で直売所開設



ブルーベリーオーナー制度

くるみが磯女性会の活動



米粉麺の製造



米粉のお好み焼き販売



米粉カップケーキで優秀賞

将来の夢・展望

当地区では、経営の多角化、効率化を目的に平成 23 年 10 月に株式会社山田営農に組織改編を行いました。また、同じく平成 23 年に「山田くるみが磯女性会」を結成し、米粉を使った製品など六次産業化にも力を入れています。今後もこれらを軸に地域の活性化を図っていきたいと思います。